



チイクラフォーラム 9

＜にも包括の方向感をつかみとれ！＞

令和 6 年 9 月 7 日（土）8 日（日）

TKP ガーデンシティ PREMIUM 大宮



私たちの目指す社会の実現にむけて、今年のテーマは

「にも包括の方向感をつかみとれ！」です。

本年4月に改正精神保健福祉法が施行されました。精神保健への対応を市町村に位置づけ、医療保護入院の入院期間を法定化しました。入院者訪問支援事業も始まっています。続けて、5月、厚生労働省は精神保健医療福祉の今後の施策推進について幅広く検討する場として「精神保健医療福祉の今後の施策推進に関する検討会」を開始しました。まさにこの間集約してきて課題に対応するための第2ラウンドのスタートです。今後、入院制度の在り方も議論されることでしょう。

一方、障害者の福祉に目を向けると今般の総合支援法の改正、障害福祉サービス等報酬改定で、さらに制度、施策は整ってきたとはいえ、国民の期待に応えるための人材の育成、支援体制の強化、そして誰もが自分らしく暮らしていくための地域づくりを進めていく必要があります。

チイクラは、社会的正義、社会的良心のための叫びをあげるのではなく、しっかりとした知識や明確な将来への見通しをもって、当事者の皆さんの**「希望の苗」**を育て、**「対話とともに未来」**をつくってまいります。

お忙しい中、お越しいただく各界を代表される講師の皆様には深く感謝いたします。

ご参加いただく全国の皆様とともに、チイクラフォーラム9をここに開催いたします。

一般社団法人全国地域で暮らそうネットワーク 岩 上 洋 一





チイクラフォーラム 9

にも包括の方向感をつかみとれ！ 令和 6 年 9 月 7 日（土） 8 日（日）

会場 TKP ガーデンシティ PREMIUM 大宮

1 日目 9 月 7 日（土） 開場 9 時 30 分

総合司会 古橋陽介（江戸川区相談支援連絡協議会） 千代桂子（あゆみの郷）

（敬称略 順不同）

時 間	内 容	講 師
10:00~10:30	今年もオープニングはこれ！	「ジャンベチーム“アボロッサム”からつなぐ H A P P Y & S M I L E !!」
10:30~11:00	にも包括の方向感をつかみとれ！	小原智恵（小矢部大家病院） 岩上洋一（チイクラ代表）
11:05~11:55	入院者訪問支援事業の目指しているもの	名雪和美（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所特任研究員） 彼谷哲志（大阪精神医療人権センター） 中野千世（地域活動支援センター櫻） 聞き手 島田知子（新潟県精神保健福祉センター）
12:45~13:35	対談「精神保健医療福祉施策の推進」	小林秀幸（厚生労働省精神・障害保健課課長） 聞き手 田村綾子（日本精神保健福祉士協会会長・聖学院大学副学長）
13:35~14:25	対談「障害者施策の動向と展望」	伊藤洋平（厚生労働省障害福祉課長） 聞き手 廣江仁（養和会理事長）
14:40~15:30	障害保健福祉の分野で働く皆さんに伝えておきたいこと	辺見聡（厚生労働省東北厚生局長・前障害保健福祉部長） 聞き手 伊藤未知代（公益財団法人横浜市総合保健医療財団）
15:30~16:20	「にも包括」を「障害にも」「国民にも」にしてみると	蒲原基道（元厚生労働省事務次官） 徳山勝（半田市障がい者相談支援センター） 飯山和弘（日本メンタルヘルスパイアサポート専門員研修機構） 弘田恭子（山梨県立こころの発達総合支援センター） 本後健（厚生労働省企画課長） 聞き手 吉野智（PwCコンサルティング合同会社）
16:35~17:50	良質な精神科医療の提供と地域生活支援の充実にむけて	衛藤晟一（自由民主党参議院議員） 高木美智代（公明党顧問） 野村知司（厚生労働省障害保健福祉部長） 前沢孝通（日本精神科病院協会理事） 藤井千代（国立精神・神経研究医療センター精神保健研究所部長） 桐原尚之（全国「精神病」者集団） 聞き手 岩上洋一

2日目 9月8日（日）開場 8 時 45 分

時 間	内 容	講 師
9:20~9:35	1 日目を Look Back	吉澤浩一（江戸川区相談支援連絡協議会理事長）岩橋千紗子（地域活動支援センター櫻）
9:35~10:25	にも包括・足し算から見えてくる地域づくり	小林三紗（川口市役所障害福祉課）加藤由香（ACT-ひふみ）山本綾子（三重県松阪保健所）小林洋子（蓮田市健康増進課）西川浩司（厚生労働省精神・障害保健課相談支援専門官）聞き手 望月明広（横浜市神奈川区生活支援センター）
10:40~11:50	精神科医師が取り組む『にも包括』 上田市における協議の場と事例検討/千葉県ピアサポーター講演会/若者のメンタルヘルス早期支援 SODA について	遠藤謙二（千曲荘病院院長 日本精神科病院協会理事）渡邊博幸（木村病院院長）根本隆洋（東邦大学医学部精神神経医学講座教授）内野敬（東邦大学医学部精神神経医学講座助教）聞き手 坪内健（松ヶ丘病院院長・にも包括構築支援事業総務委員）廣江仁（養和会理事長・にも包括構築支援事業広域アドバイザー）
12:30~13:20	私たちがつくる未来にむけて	田中由佳理（一社てとて）松本純一（はまぎくの会）多田博貴（養和病院）波田野隼也（mudtplow 合同会社）若林隆志（訪問看護ステーション Relisa）岡本秀行（厚生労働省精神・障害保健課権利擁護支援専門官）
13:20~14:10	地域生活支援拠点等の話をしよう。基幹と拠点等を中心にした地域づくり	吉澤久美子（埼葛北地区地域生活支援拠点オリバセンター長）曽根直樹（日本社会事業大学教授）金川洋輔（厚生労働省障害福祉課障害福祉専門官）聞き手 岡部正文（ソラティオ理事長）
14:25~15:15	医療と保健・福祉の連携が見えます！	コレット美喜（東京武蔵野病院看護師）小山隆太（鷹岡病院精神保健福祉士）島津聖子（浅香山病院看護師）菊入恵一（田宮病院作業療法士）塩崎敬之（厚生労働省精神・障害保健課地域移行支援専門官）聞き手 山口麻衣子（地域生活支援センターすみよし主任相談支援専門員）
15:15~15:45	クロージング たかがチイクラ されどチイクラ	小船伊純（白岡市役所生涯学習課長）岩上洋一（チイクラ代表）

チイクラフォーラム9 にも包括の方向感をつかみとれ！



今年もオープニングはこれ！ 「ジャンベチーム“アボロッサム”からつなぐHAPPY & SMILE!!」

ジャンベは、西アフリカの伝統的な太鼓です。和歌山県にある医療法人宮本病院の地域活動支援センターのジャンベチーム“アボロッサム”の演奏で今年もチイクラフォーラムがスタートします。

にも包括の方向感をつかみとれ

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムは、通称「にも包括」と言います。今回のフォーラムの見どころも含めて、チイクラ代表で厚生労働省「にも包括」構築支援事業委員長でもある岩上洋一に直撃します！

入院者訪問支援事業の目指しているもの

改正精神保健福祉法で「入院者訪問支援事業」が始まりました。第三者が入院者に面会するという画期的な事業の目指しているものについて、お話しいただきます。

対談「精神保健医療福祉施策の推進」

本年4月に改正精神保健福祉法が施行されました。精神保健への対応を市町村に位置づけ、医療保護入院の入院期間を法定化しました。5月には「精神保健医療福祉の今後の施策推進に関する検討会」が開始されました。今般の診療報酬改定も含めて、精神・障害保健課課長小林秀幸さんに解説いただきます。聞き手は日本精神保健福祉士協会会長田村綾子さん。

対談「障害者施策の動向と展望」

改正障害者総合支援法が施行され、基幹と拠点と協議会で地域づくりを行う時代が到来しました。今回の報酬改定では障害者が地域で自分らしく暮らすための様々な手立てが打たれています。障害福祉課課長伊藤洋平さんに解説いただきます。

障害保健福祉の分野で働く皆さんに伝えておきたいこと

障害保健福祉部長として2年間山積する難題に取り組まれてきた辺見聡さんに障害保健福祉分野で働く皆さんにぜひ伝えておきたいことをお話しいただきます。

「にも包括」を「障害にも」「国民にも」にしてみると包括的、伴走的にも重層的支援って福祉分野でよく聞きますが、もともとは、本人・家族・世帯・地区を見て支援を組み立ててきた地域保健の言葉です。法改正を踏まえて「精神保健」を基盤とした、障害児・者支援を考えます。

良質な精神科医療の提供と地域生活支援の充実における

新しい検討会が始まりました。前回「地域で安心して暮らせる精神保健医療福祉体制の実現に向けた検討会」報告書も踏まえて第2ラウンドのスタートです。入院制度、身体拘束の議論も始まりました。良質な精神医療の提供と地域生活支援の拡充において、衛藤晟

一先生、高木美智代先生、野村知司障害保健部長にご登壇いただき、前沢孝通先生、藤井千代先生、桐原尚之さんと議論します。

1日目を Look Back

さあ、2日目の始まりです。まずは、1日目を振り返り、ポイントを解説します。きっちり腑に落ちます。

にも包括・足し算から見えてくる地域づくり

にも包括は、地域全体を官民協働で底上げする取り組みです。一つの機関だけで頑張っても限界があります。様々な立場、機関で行っている「にも包括の実践」をお伝えします。助言者は厚労省専門官の西川浩司さん。

精神科医師が取り組む『にも包括』

皆さんが私の地域でも取り組みたいと思うお話です。遠藤謙二先生に「長野県上田市における協議の場と事例検討について」、渡邊博幸先生に「千葉県ピアサポーター講演会について」。そして根本隆洋先生に「若者のメンタルヘルス早期支援SODAについて」お話しいただきます。聞き手は島根県で「にも包括」を実践している松ヶ丘病院長の坪内健さんと廣江仁さん。

私たちがつくる未来にむけて

チイクラフォーラムも来年で10回目。これからは私たちに任せてください。しっかりと知識や明確な将来への見通しをもって未来をつくります。助言者は厚労省専門官の岡本秀行さん。

地域生活支援拠点等の話をしよう。基幹と拠点等を中心にした地域づくり

地域生活支援拠点等が法定化され、報酬改定で個別給付によりコーディネーター配置を推進できるようになりました。個別給付の仕組みは、専門官の金川洋輔さんに、曾根直樹先生にはコーディネーターの役割と機能を解説いただきます。実践紹介も踏まえて拠点等を中心とした地域づくりを捉えます。

医療と保健・福祉の連携が見えます！できます！

平成26年の精神保健福祉法改正に併せて「医療と福祉の連携が見えるBOOK」の作成に携わって10年。今回の法改正に併せて「医療と保健・福祉の連携ができるBOOK」を鋭意作成中です。今回の主役は看護師の「こはるさん」。看護師を取り巻く現状からみえる多職種・多機関との連携の物語です。助言者は厚労省専門官塩崎敬之さん。

クロージング たかがチイクラ されどチイクラ クロージングもお楽しみに！

ここまでお読みいただきありがとうございました。これだけおなかいっぱいなんて言わないでくださいね。皆さんとお話したいことはまだまだたくさんあるんです。

皆さんの心に染み入る話、「これで明日から頑張れる！」という話を全セッションでご用意しています。



チイクラフォーラム 9

主催

チイクラフォーラム実行委員会
一般社団法人全国地域で暮らそうネットワーク

事務局:

埼玉県南埼玉郡宮代町中央 2-4-28 田口ビル 2 階(じりつ内)

【TEL】 070-2302-4979

【メール】 chiikuranet01@gmail.com

協賛

